



今年の夏はひときわ暑い夏でしたが、お変わりございませんか。

本市ではこの夏、新たな2つの取り組みをスタートしました。1つ目が「市民と市長の懇談会」です。『「いま」、そして「これから」の池田のまちづくりについて』と題し、私から本市の現状と今後の方向性についてお話をした後、参加された皆さまからご質問やご意見をいただきました。

本市では「第7次池田市総合計画」という中長期的なまちの将来像を示した計画に沿って、まちづくりを行っています。その総合計画には4つの施策の柱があり、懇談会では各回その1つをテーマに設定し、取り組みについてお話をします。懇談会は、これまで2回開催し、7月のテーマは【価値を高め発信するまちづくり】で、シティプロモーション、池田駅前や五月山動物園などの整備計画についてお話をしました。8月のテーマは【子どもと大人の未来を育てるまちづくり】で、子育て支援や教育環境、文化事業についてお話をしました。どちらの懇談会も多くの方が参加くださり、ご質問や多様な提言をいただくことができました。今後、11月には【い

きいきと暮らし続けられるまちづくり】、来年1月には【快適さを実感できる安全・安心なまちづくり】についてお話しする予定です。

新たな取り組みの2つ目が「IWN（イケダウィメンズネットワーク）」という女性の新しい挑戦を応援する5回のプログラムです。メディアや人材育成の分野で活躍されている方などを講師としてお招きし、仲間との対話を通して自分の思いを形にさせていただくもので、1回目はジャーナリストの浜田敬子さんを講師にお招きし「一歩踏み出せば、私も、地域も変わる」をテーマに講演をいただきました。参加されている皆さんはとてもパワフルで私も刺激を受けています。IWNはダイバーシティセンターで実施しておりますが、他にもパパスクール、シニア世代を対象にした家事教室、女性の就労や再就職を支援する「おしごと CAFE」なども実施しています。

引き続き、これらの取り組みに参加された方や市民の皆さまにとって本市総合計画のキャッチフレーズである『「だったらいいな」を叶えるいけだ』となるよう取り組んでまいります。



市民と市長の懇談会の様子

目次

- 2～5 特集
知らなかった池田の歴史・文化をひもとく
- 7～12 IKEDA TOPICS
卵子凍結費用助成事業をスタート／池田市民応援デー／人権啓発イベント／「ウォンパットの日2024」を開催／池田市商業祭を開催／池田市内周遊デジタルラリーを開催／「学びの場」参加者募集（後期）／清滝一也さんがご逝去／児童扶養手当の制度改正／市営住宅入居者募集／ふくまる健康体操で介護予防／池田市美術展の結果
- 13 みんなで取り組む総合計画
- 14～21 イベントガイド
- 22～25 子ども向け イベントガイド
- 26 Pick up 図書館
- 27 市民文化会館の催し
- 28 くらしの窓口／健康相談Q and A
- 29 池田報道 市民記者が行く！
- 30～43 お知らせ information
30～31 ▶ 募集、31～32 ▶ 身近な手続き、32～34 ▶ 税金・保険年金、34～37 ▶ 福祉・健康、37～38 ▶ 高齢者、39～40 ▶ 子育て、40 ▶ 環境・安全、40～43 ▶ 相談・その他
- 44 わがまち歴史散歩
- 45 ときの輝き
- 46 伝言板
- 47 Photoニュース

● 今月の表紙 ●



本市の歴史や文化について知ることができる『新修池田市史』。

今号では本市における市史編纂の成果と魅力について、インタビューを交えながら紹介します。

広報 いけだ

2024. 10



池田市ホームページ
<https://www.city.ikeda.osaka.jp/>